

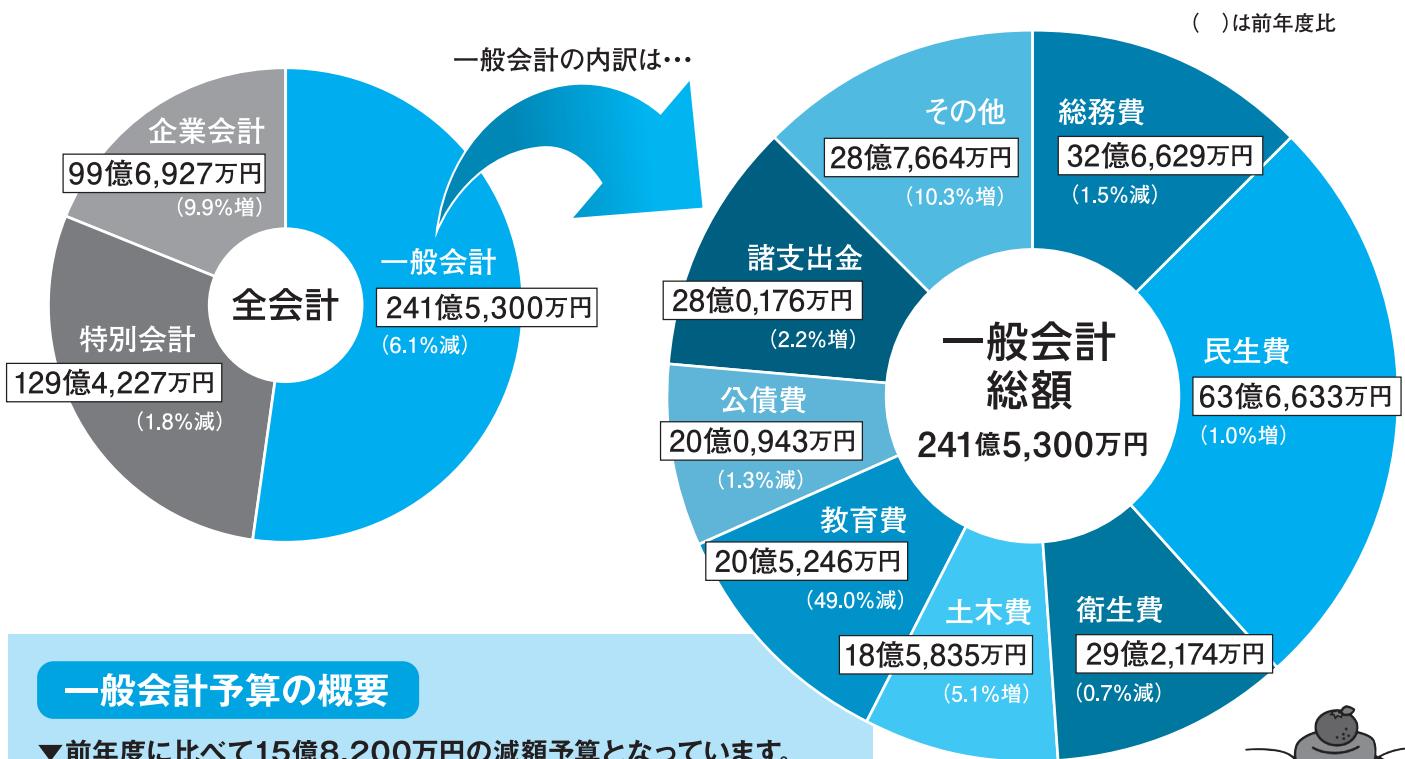
3月定例会の概要

3月定例会では、初日に市長から施政方針が示されるとともに令和5年度一般会計予算など11会計の当初予算案をはじめ、条例制定案2件、条例の一部改正案9件、令和4年度補正予算案3件、令和5年度補正予算案1件の計26件が提案され、各常任委員会での審査を経て、いずれも原案のとおり可決しました。

また、最終日には市長より提出された人事案件2件及び議会運営委員会より提出された坂出市議会の個人情報の保護に関する条例が追加提案され、いずれも原案のとおり可決しました。

(議案の審議結果は10ページをご覧ください。)

令和5年度 一般会計・特別会計・企業会計予算 総額470億6,454万円を可決



一般会計予算の概要

- ▼前年度に比べて15億8,200万円の減額予算となっています。
- ▼歳入では、臨時財政対策債を考慮した実質的な地方交付税は減収が見込まれるものの、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進む中、個人市民税や固定資産税の持ち直しにより市税収入は増収が見込まれています。
- ▼歳出では、学校給食センターの建設事業が終了し、投資的経費の大額な減額が見込まれる一方で、企業立地促進助成金等の補助費などが増額の見込みとなっています。

さらには、「坂出駅周辺再整備基本構想」の実現に向けた各種施策のほか、ゼロ・エネルギー・ハウスの取得費用を一部補助する「だったら、さかいで 本気でゼロカーボン生活応援補助金」等ゼロカーボンの推進にとどまらず、ひいては移住定住の促進を図るなど、「坂出再生」に向けた新たなまちづくり関連事業に、積極的に予算を投入しました。また、子育て世代に選ばれるまちづくりや安全安心のまちづくり、公共施設の老朽化対策などにも予算を重点配分することで生じた財源不足約8億3,000万円については、財政調整基金からの繰入金により対応しました。

用語解説

一般会計

福祉や教育など市民のために広く使われる会計のこと

特別会計

一般会計とは別に国民健康保険事業や介護保険事業など、特定の目的のために使われる会計のこと

企業会計

病院事業や下水道事業のように利用者が負担する経費(診察料や使用料)によって運営される会計のこと

財政調整基金

年度間の財源の不均衡を調整するために積み立てる基金、市の貯金のようなもの

